2018年度 新専門医制度
糖尿病内分泌代謝科

Department of Diabetes, Endocrinology, and Metabolism

研修プログラム到達目標

糖尿病・内分泌代謝領域で自立して診療と研究を行い、
リーダーシップを発揮できる専門医の育成を目指す

NCGM
National Center for Global Health and Medicine

プログラム責任者：梶尾裕
連絡先：hkajio@hosp.ncgm.go.jp

プログラムの概要

内分泌・代謝疾患を総合的に対処しうる臨床能力の修得

臨床や研究経験を積極的に積み、日本糖尿病学会、日本内分泌学会双方の専門医認定資格の獲得を目指す。

基礎的、学問的な研究能力の獲得

将来の先進的な医療や研究を推進する能力を身につける。関連部門や研究所、大学院における研修や研究等をコースに組み入れることも考慮する。

研修内容と到達目標

レジデント

・入院患者を単独または研修医の指導医として受け持つ。
・教育入院や教室などの患者教育や他分野の医師やコメディカルとチーム医療に携わる。
・臨床研究を行い、学会で発表する。

フェロー

・専門医として指導的立場で入院患者の診療にあたる。
・外来診療も積極的に行う。
・先進的な医療や研究を推進し、論文として完成させる。

研修終了後の進路

・引き続き当センターにフェローあるいは常勤医として臨床、研究の研鑽を積む。

・大学院へ進学する。
（大学院進学はレジデント３年間の中途からも可能）

・他の臨床病院や研究施設に勤務する。
（本人の希望を尊重してできる限り支援している）

ローテーション期間による到達目標

3 months

糖尿病・内分泌疾患を幅広く経験する。
糖尿病に対する一般的な血糖管理を修得する。

4.5 months

糖尿病・内分泌疾患の外来診察を経験する。
複雑な病態の血糖管理や各種負荷試験、甲状腺エコーを経験する。

6 months

糖尿病・内分泌疾患に対し、長期的計画性を持って診療する能力を修得する。

ローテーション期間による到達目標

重点研修1年型

◎入院患者の診療を単独または研修医の指導医として受け持つ。
◎外来診療を経験する。
◎糖尿病・内分泌代謝疾患に対し、計画性を持って診療する。
◎他科入院中の患者について診療協力を行う。
◎症例報告や臨床研究に積極的に取り組む。
◎研究所や研究所との共同研究に親しむ。

ローテーション期間による到達目標

重点研修2年型

(重点研修1年型に加え)

◎病棟活動とともに外来診療を行い、継続的な患者診療を行う。

◎診療能力の向上に努め、指導力を身につける。

◎臨床研究を実施し、関連学会に積極的に参加、発表する。

◎論文執筆を進める。

◎研究所と連携して糖尿病の成因や病態の研究に参加する。

◎連携大学院の機会を積極的に生かす。